

使い終わった食用油から石けんを作ってみよう

はじめに

この石けん作りは、「板橋区環境教育プログラム部会」で作られた「環境教育ハンドブック」の事例として掲載されています。

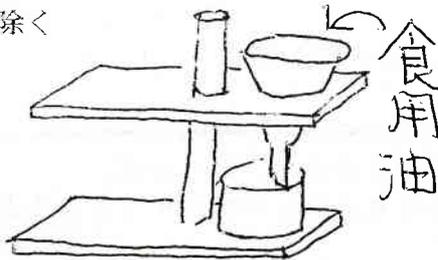
中台中学校・科学部は、この事例を参考に、食用油から石けんを作ってみました。

下記アドレスにアクセスすると、環境教育ハンドブックの電子版のプログラムバンクを見ることができます。

HP アドレス <http://www.ita.ed.jp/ecopolis/programbank/index.html>

1. 材料 食用油・200g 純水(水道水ではない方がよい)・60g
水酸化ナトリウム・24g
2. 道具 500mlPET ボトル・1本、プリンカップ・4個、
他の物で代用できる物……油こしペーパー、電子天びん、計量カップ
3. 作り方

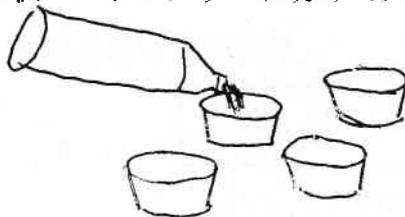
①使い終わった食用油を油こしで汚れを取り除く



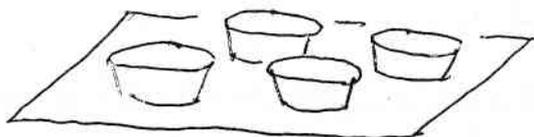
③ PET ボトルに食用油200gを加える



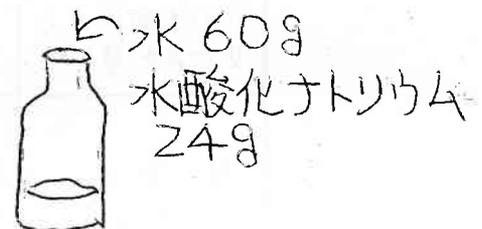
⑤ 4個のプリンカップに分けて入れる



⑦ キッチンペーパーなどの紙の上にならべて、1ヶ月ほど自然に乾燥させる。



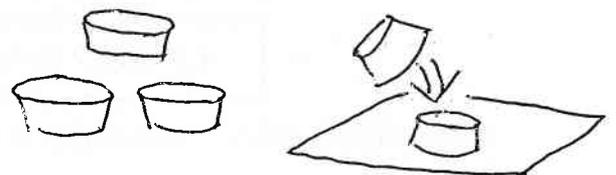
② 500mlPET ボトルに水酸化ナトリウム24gと純水60gを入れて、とかす。



④ キャップをして、約20分間よくふる



⑥ 1~2日、自然に乾燥させると、固まるので、カップからははずす



注意……この手作り石けんは顔を洗うのに使わないでください。